



ハグルーム通信

第28号

平成28年2月



2016年がスタートしました☆

今年は暖かいお正月でしたね。そのせいか風邪が流行せず年末からハグルームの利用は少なく静かな毎日でした。1月中旬になってから雪が降ったりして一気に寒くなり、冬らしくなってきました。そのせいかインフルエンザが徐々に増えてきましたー！！

インフルエンザのお預かりについて 注意事項説明したいと思います。

① 入室の制限をしています

発熱しているお子さんには必ずインフルエンザの検査をして頂いてます。しかしインフルエンザの検査はいつでもできるものではなく、発熱してから37.8℃以上の熱が8時間以上経過していないと正しい結果が出ません。そのため、発熱してから8時間経過していないお子様の入室はお断りしておりますのでご了承ください。

② A型 B型同室です

ハグルームではインフルエンザA型とB型、同室でのお預かりになります。

インフルエンザに対する抗ウイルス薬を投薬していないお子様は利用をお断りしています。

③ 登園基準

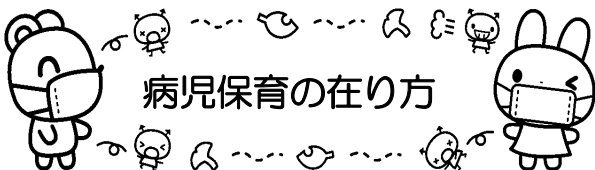
解熱してもすぐに保育園に登園出来ません。下記2つを両方クリアして登園が可能になります。

- 1) 発症してから6日間（発熱し始めた日を1日目と数えた場合）
- 2) 4日間連日で解熱（解熱した日を1日目と数えた場合）

※1回でも37.5℃を超えた場合は解熱1日目とカウントし直しになります

④ 登園許可書

登園許可書が必要か保育園に確認をお願いします。保育園の指定の用紙がありましたらお持ちください。



病児保育の在り方

今年のインフルエンザは一旦熱が下がってまた上がる・・・という子が多くみられています。数年前にも同じような傾向が見られました。連続解熱4日間という厳しい登園基準のため、再び熱が上昇してしまうとなかなか保育園に行けず（熱のピークを過ぎたお子さんたちは元気になってくるのは嬉しいのですが）ハグルームという狭い空間の中でストレスを感じているように見えます。

以前は隔離を要する病気の預かりは1人3日間までと決めていましたが、数年前から隔離を必要としない病気と同じように改善するまで（連続7日間）となりました。そのためなかなか卒園者がでず、ご利用いただけないお子様が多数いらっしゃいました。登園できるまでの約1週間、保護者の方が仕事を休まなくてはなりません。でも3日間にすれば保護者の方が3日間だけです仕事に行くことができます。どちらの方が皆さんにとっていいのか？毎年インフルエンザが流行るとスタッフは考えさせられます。

ハグルームスタッフ 2016年目標

① 職種 ②ハグルーム勤務年数

インフルエンザに負けず頑張っています！
2016年はこの10名でスタートします。
どうぞよろしくお願い致します。



馬場 真理子 (①保育士 ②7ヵ月)

昨年は病児保育の大変さを知るとともに、楽しさを知れた年でした。今年はぶれずに行動し、初志貫徹を目標にしたいと思います。今年も子ども達の笑顔に支えながら過ごす一年になると思いますが、どのようにしたら子ども達がより安心して過ごせるのかを考えながら保育に当たりたいと思います。

下司 真実 (①保育士 ②1年9ヵ月)

子どもの小さな変化にも気付けるように、配慮していきたいと思います。宜しくお願いします。

花房 茜 (①保育士 ②7年10ヵ月)

“楽しいハグルーム”を目指して、遊びの環境をより充実させます！

向 幸菜 (①保育士 ②2年9ヵ月)

体調も優れず、不安な気持ちで登園してきた子ども達も少しでも楽しくリラックスし、笑顔で過ごせるように私も笑顔で明るくいます。

石山 紹子 (①保育士 ②3年7ヵ月)

お子様の気持ちに寄り添ってリラックスして過ごせる保育を目指します。今年もよろしくお願い致します。

新井 真理子 (①保育補助 ②12年7ヵ月)

病気と病身の分離のスッキリしている子どもたちを見させてもらいながら、邪魔にならずに私が出来ることを探りながら精一杯の実践の時間・日々です。

森 順子 (①保育補助 ②4年7ヵ月)

子どもの気持ちに寄り添いつつ、子どもたちが安心して過ごせるように、また、病状を把握しつつ変化を見て、対応を心掛けたいです。

坂西 広恵 (①保育補助 ②8年5ヵ月)

お子様が安心して過ごせるように、お母様・お父様が安心して仕事に向かえるように頑張りたいと思います。

高橋 希久子 (①看護師 ②8年4ヶ月)

ハグルームに入った8年前は、どの子が何の薬を飲んでいるのか、など把握できていたのですが、最近では年のせい薬どころか子どもの名前も覚えられないことも・・・歳を感じるようになってきましたが、歳に負けず、脳をフル稼働して保育看護に取り組みたいです。

石津 ありさ (①看護師 ②1年3ヵ月)

保護者が思っている不安や心配ごとを伝えて頂けるようなコミュニケーションを図り、安心してお子様を預けられる体制を作っていきたいと思っています。また帰りも1日の様子に加え、看護ケア面などを話すことで自宅でも安心して過ごせるように関わっていききたいと思いますので、よろしくお願い致します。

ご利用にあたってのお願い

- ① キャンセル待ちの方も予約をキャンセルされる場合は当日の朝7:30までにキャンセルの電話を入れて下さい。
- ② オムツ着用の方はお尻拭きをお持ちください。
- ③ 保育園が変更になりましたら、世田谷区役所にて再度登録番号を新しくもらってください。